

MIHARU
Rotary2022-21 三春ロータリークラブ テーマ
未来を語り、情熱を持って活動し
自らも成長しよう!

Program

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング「我らの生業」
3. 四つのテストの唱和
4. 会長挨拶
5. 幹事報告
6. 各委員会報告・その他連絡事項
7. 友の見どころ 富山 和明
8. 三春ロータリークラブ創立50周年記念事業
式典実行委員会解散式
委員長 三瓶 一壽
9. 強調月間「基本的教育と識学率向上」
10. 閉会点鐘 富山 和明

三春盆踊り

令和4年9月8日（木）12:30～ 場所：割烹 八文字屋

強調月間「基本的教育と識学率向上」例会

会長挨拶 橋本 国春

皆さんこんにちは。本日は強調月間「基本的教育と識字率向上」例会であります。ご出席有難うございます。また、クラブ創立50周年記念事業の全てが終了したことで、実行委員会解散式が行われます。後程三瓶委員長からご報告があります。先週の金曜日に、今年度第2回目の県中分区会長幹事会が開催されました。

協議事項の1番目は、ガバナー公式訪問の対応についてであります。今年度の佐藤ガバナーは各クラブの運営状況等について細部に渡って、質問されているとのことです。事前準備をしっかりとっておきたいと思っておりますし、皆さんもよろしくお願ひします。今年度の年次計画書昨日ガバナー事務所と、分区ガバナー補佐に送付することが出来ました。何とか、計画書がまとまりました。後は昨年の報告書を完成させ、会員の皆さんにもできるだけ早く配布したいと思います。

2番目2023-24県中分区ガバナー補佐推薦の件で、推薦者は、常葉クラブの吉田太一さんに決定しました。その次は本宮、三春となるので、回るのが早く感じます。

3番目は各クラブの会員増強目標と確認で、9月1日現在、本宮36人、船引49人、常葉25人、滝根3人、小野18人でした。三春クラブは23人です。常葉クラブ多くなっています。

その他では、例会での卓話の状況、財団、米山への寄付の状況等がありました。各クラブそれぞれ施行凝らして頑張っていますので、三春クラブも年次計画に沿って、各委員会で細部に渡って検討して頂き、実りある例会、事業を実施して行きたいと思っています。最後になりましたが、先週末友好クラブの八潮に行って来られた4人の方々、お疲れ様でした。有難うございました。来週の例会は、今年度初の夜間例会であります。昼間の例会に出席が難しい方も是非出席して頂きたいと思っています。以上で会長挨拶とします。

幹事報告 初見 和俊

1. 9月11日（日）
22-23ロータリー財団「クラブ活性化ワークショップ」ZOOM開催
2. 9月12日（月）理事会 19時～
3. 9月17日（土）22-23社会国際奉仕委員会セミナー開催



各委員会報告・その他連絡事項 川又 暉之さん

9月5日に八潮ロータリークラブ会員でお亡くなりになりました古川さんのお宅へ、三條さん、橋本紀子さん、白岩良子さんと私の4人でご焼香に行ってきました。向こうでは八潮RC会員で郡山ご出身の熊田さんにご案内していただきました。クラブからはお花と、会員8名の方から香典を預かりご焼香して参りましたことをご報告いたします。



友の見どころ 富山 和明さん



横書き P.5 ジェニファー・ジョーンズRI会長のメッセージ

家族でグアテマラを訪れた際のエピソードが綴られています。ロータリアンが力を発揮するためには、地元で活動する専門家のサポートが必要なこと、重要な目標を達成するために時に危険を冒す必要があるということを訴えています。

P.7 バックナンバーでたどる「友」70年の特集

友は来年1月で70周年を迎えるそうです。長い歴史があるんだと改めて感じました。特集1回目では1950年から60年代までを取り上げています。東京オリンピックに関して寄稿したロータリアンの関連記事などを見ると、改めて歴史を感じることができそうです。創刊号から最新号までインターネットで検索できる機能も紹介されていますので、ぜひ利用してみてください。

P.24 京都ロータリークラブ会員の千玄室(せん・げんしつ)さん

平和を願ってお茶を点てた経験にふれながら、裏千家の伝統とロータリーの価値観に言及しています。千氏はロシアのウクライナ侵攻に際して、200人のロータリー会員の前で、日本のクラブや地区が行っている人道支援について講演しました。「私の若い頃の悲劇が繰り返されている」と嘆き、「このような困難な時期に、ロータリーは何ができるのか、何をすべきなのか、私はいつも考えている。世界規模の戦争を防ぐために何かをしなければならない」と訴えたそうです。

P.40~P.41 世界を変える行動人

見出しで様々な数字があるのですが、私が意外に思ったのは「日常的に食料不安に直面しているカリフォルニア州の住民の割合20%」と「世界の車の台数ランキングにおけるブラジルの順位5位」でした。これは、ロータリーの友を見ないと知らない国際情勢だと感じました。ロータリーと茶人としての立場を通し、完璧な生き方を目指した千氏の生き様が描かれています。

P.43 ニュージェネレーション

ロータリー活動に携わった若者について書かれています。新潟県上越市のローターアクトと、グーグル合同会社勤務の2人の男性の話が掲載されていますので、後でじっくりと読んでみて下さい。ロータリーと茶人としての立場を通し、完璧な生き方を目指した千氏の生き様が描かれています。

縦組み P4 折り返し地点からのライフスタイル

国立競技場の設計に携わった建築家・隈研吾(くま・けんご)さんの話が載っています。国際ロータリー第2740地区(これは九州の地区のようです)の地区大会記念講演をまとめた内容となっています。隈(くま)さんは「コロナ・オリンピック・まちづくり」の3つを支点として「人類は新型コロナウイルス感染症を受け、歴史の転換点ではなく、折り返し地点を迎えた」と訴えています。アフターコロナの生活はどうあるべきかについて、建築家の立場から論じています。最後のほうの「中央集権的国家スタイルではなく、地方が個性を持ち、持続可能に生きる日本型ライフスタイルは、コロナ後の世界に参考になる」という主張には、読んでいて「なるほど」とうなずくほどでした。



 友の見どころ 富山 和明さん

P.9 この人を訪ねて

今回は、七尾ロータリークラブの木下義隆(きのした・よしたか)さんです。実は、私は大学生の時に石川県に住んでいまして、少し親近感を持って読むことができました。七尾で開いたロックフェスティバルについて紹介されています。「青年会議所時代から『ジャイアン』と呼ばれていた」などのエピソードは、木下さんの豪快な人柄を表していると思いました。最後の12ページの焼き鳥を食べる木下さんの笑顔が、とても素敵でして、こういうエネルギッシュな人がいると、地域も活気づくんだろうなと感じました。

P.16 友愛の広場

P.17 老舗クラブの挑戦 山形西ロータリークラブ
オンライン例会の様子が伝えられています。

P.40～ ローターアットワーク

全国各地のクラブ活動が掲載されています。私が特に注目したのは、22ページの伊勢原中央ロータリー(これは神奈川県でロータリーです)の活動です。地区補助金も活用し、「開村400年の伊勢原」を作成、市内中学校全生徒に配布したとのこと。一般市民と共に市内の史跡や文化財を訪ねるウォーキングも実施したとのこと、大変な準備作業が必要だったんだろうと推察されました。

 50周年記念事業実行委員会解散式

50周年記念事業実行委員長 三瓶 一壽さん


今日、こうして無事に50周年記念事業実行委員会の解散式を迎えることが出来まして感無量です。会員全員の皆様に解散式のご案内をいたしておりましたので皆様ご承知していただいていることと思います。ここに至るまで紆余曲折ございましたがこの日を迎えることが出来て本当にうれしい次第です。この式典及び記念講演、そして各種記念事業も皆様のご協力でまとめ上げることが出来ました。三春ロータリークラブのこれからの50年に向けての門出に相応しいものになったと思っております。大変ありがとうございます。改めて皆様に御礼申し上げます。また、50周年記念誌も皆様のお手元、そして関係各位に無事渡すことも出来ました。この事をもって50周年記念事業実行委員会の解散をいたすことにしたいと思います。長い間ありがとうございました。



決算報告
橋本 国春さん



監査報告
佐久間 英一さん

 強調月間「基本的教育と識字率向上」 富山 和明さん

● 基本的教育と識字率向上とは

世界には子どもたちが基本的な教育を受けられず、成人が十分に読み書きできない地域があります。識字率を上げれば、そのほかの諸問題の解決の糸口をつかむことができます。ロータリーの6つの重点分野の1つです

→すべての女性が初等教育を修了すれば、妊婦の死亡率は66%減少する

→低所得国で全生徒が読み書きを習得した場合、1億7100万人が貧困から抜け出せる

● 地域社会のニーズを調べる

プロジェクトを始める前に、地域社会のニーズを調べるのが大切。地元のサポートを受けた上で、持続可能なプロジェクトを実施できます

● 地域社会のニーズに応える

調査の結果、基本的教育と識字のニーズが無いと分かったとしても、無駄では無い。むしろ不必要な労力を費やさずに済み、ほかのニーズが見つかることもある。

強調月間「基本的教育と識字率向上」 富山 和明さん

● 成人の識字教育

世界の非識字人口は7億8100万人で、世界成人人口の15%、その3分の2近くが女性となっている。

→ 改善例・台湾では、複数のロータリークラブが力を合わせ、中国、ベトナム、タイからの移民女性に読み書きの授業を行っている。

● 教育効果を高める

低所得国の子どもたちが基本的な読む力を身につければ、世界の貧困の12%の人たちが貧困から抜け出せる。→戦略・教員のスキルを上げる。

● 学校に通っていない子ども

全世界で2011年に小学校へ入学した1億3700万人のうち、約25%は中退の可能性が高いと言われている。

→ 理由・貧困や性差別、遠距離通学など。

→ 戦略・女生徒が学校に通えるようにする。

プロジェクターでの紹介

【創立50周年】

ミャンマー小学校建設プロジェクト2018 | お待たせいたしました！ 東京東江戸川ロータリークラブ創立50周年記念事業として、ミャンマーに小学校を建設いたしました。このプロジェクトにまつわる感動秘話と活動報告を動画にまとめました。ハンカチのご用意はよろしいでしょうか？

By 東京東江戸川ロータリークラブ(第2580地区)



新たな奉仕活動に挑戦できました

YouTube

東京東江戸川ロータリークラブ
ミャンマー小学校建設
プロジェクト2018



<https://www.youtube.com/watch?v=c3n9cCmE3CE>



Smile Box スマイルボックス

● 三條 安國さん

8月23日は私の誕生日でした。遅くなりましたが、スマイル致します。自分の誕生日を忘れる年になりました。

● 三瓶 一壽さん

本日は50th記念式典実行委員会のシメとなりました。皆様のおかげです！有難うございました。

本日も多くのスマイルありがとうございました。
計 7,000 円

友好クラブ・交流クラブの活動紹介



春日部西ロータリークラブ(埼玉) 9月1日(木)

約1ヶ月ぶりの例会をふれあいキューブにて行いました。会員の皆さんと元気にお顔を合わせる事が出来まして嬉しい1日となりました。また、8月にベルギーから青少年交換留学生としていらしているマヤさんがご挨拶をしてくれました。